

優雅な伝統美を
極める...

たくみ 匠の技展

しほうしゃ
京都西陣染織工房 **至峯舎**

オリジナル
ブランド 「**紫香苑** しこうえん」

西陣織の図案家として名高い山本安治を父に持つ二代目 山本哲士。
「和敬清寂一侘び寂に通じる和のおもてなし」を制作のテーマに糸・織・染
にとことんこだわった独自の作風を確立。上質感溢れる紋羽二重(もん
はぶたえ)ならではのしなやかさを持つ帯や、独特の防染糸から生まれる
美しい染着尺「小花」は多くのきものファンを魅了しています。
会期中、山本哲士氏が来場。「紫香苑」の心と技を語ります。
<出品作品>
訪問着、附下着尺、小紋着尺、コート、袋帯(染・織)、名古屋帯(染・織)

会期 2018年 10月19日(金)20日(土)21日(日)
午前10時～午後7時 21日(日)のみ午後5時まで

会場 松屋ビル2F ギャラリーホール



京都西陣
染織工房 **至峯舎**

二代目染織家
山本哲士
プロフィール

- 1974年 京都で染織図案家の父のもとに生まれる。小学校に上がると同時に父の弟子の下に就き、色やデザインなど図案家のいろはを仕込まれる。
- 1997年 同志社大学卒業。産業関係学を専攻し、産業構造論・経営について学ぶ。卒業後、次田染織(株)でものづくりのアウトラインと流通を学ぶ。
- 2000年 ろうけつ染工房から招聘を受け代表取締役役に就任。会社を経営すると同時に、染色加工・生地製の製織に従事。また、工房と一次流通の一元化を実現する。
- 2007年 染織図案家である父ともものづくりを開始。並行して有害物質を含まない撥水加工の開発に一年間参画、次世代型の撥水加工と異業種間のマッチングを確立。でんぶんを用いて藍染の新しい表現領域の開拓にも挑戦する。
- 2011年 おかしつおぎ、染なごや帯「木守柿」が世界遺産・清水寺にご奉納展示される。
- 2015年 御嶽山木曾本宮に衝立一対をご奉納、至峯舎の50年を迎え、清水寺・森清範貫主の直筆書「至峯舎」を賜る。



現在、環境配慮の観点から有害な溶剤を使用しない染色加工、有毒な排水を出さない加工方法の研究にも力を入れている。

このおしゃれ感と品質感は見逃せない！

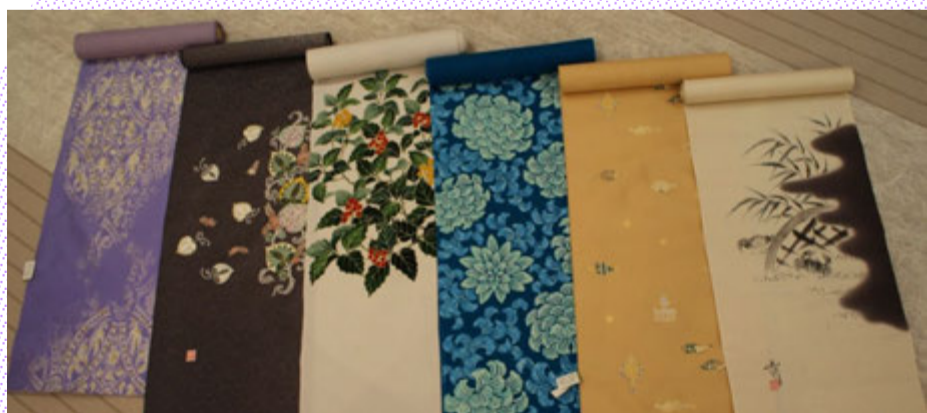
おすすめします。ひとクラス上の装い・・・

九寸名古屋帯

手描き・型染め・織り柄・・・
ちりめんや紬地等の素材にこだわりながら、名匠
たちが技と感性を注いだ名古屋帯の逸品を特別
価格で！
お手持ちの小紋や紬のきものを更にセンスアップ
する秀作をお楽しみください。

江戸小紋

創業天保11年(1840年) 長野の老舗染工房(株)山文。
5代目文右衛門が手掛ける江戸小紋はひと味も
ふた味も違う趣きある作品です。
代代伝わる型染技法を生かし、防染・地染め、更に
その上から柄を描く手の込んだ名品をご覧ください。



utsukusikimono matsuya
うつくしきもの



逗子銀座通り中央 逗子市逗子1-6-1
フリーダイヤル 0120-073-529 / TEL 046-873-1000
営業時間 AM10:00～PM7:00 (1月2月はAM10:00～PM6:30)
毎週水曜および第1・第3火曜日定休

<http://matsuya.gr.jp>